



# PROGRAM NOTE 2019年12月

## 令和版「BCL マニュアル」出版秘話

大橋太郎（特別相談役）X 太田孝哉（編集長）尾原栄（聞き手）



尾原：待望の「BCL マニュアル 令和版」の出版おめでとうございます。過去に「ラジオの製作」の編集長を務められた大橋太郎さんに、今回の出版を思い立った経緯をお話していただきたいと思います。

大橋：まずは、去年のハムフェアで、BCLの方々の変わらぬ熱心さとうたれたことです。その頃、私自身もハム無線のライセンス獲得にチャレンジしていたのですが、折も折、HCJBの番組に出演したり、BCLを見直す意欲を与えられました。

太田：はじめまして。私は出版部で単行本や「電子工作マガジン」などの編集の実務を担当している太田です。もともとは技術文書の作成や翻訳などの実務を手がけてきました。年齢的には50歳代なのでBCLブームのことは知っていましたが、もともとラジオは作るのが趣味なのでそちらに時間を使っていました。それでも、自分で作ったラジオで短波放送も聞いていたので「ラジオの製作」も購読して、山田耕嗣先生にはいろいろと教えられました。今は、ラジオ少年の夢が叶って電波新聞社でやりがいのある仕事をさせてもらっています。

尾原：表紙の写真は、「BCL マニュアル昭和版」を思い起こさせてくれる明るく生き生きとした感じで素晴らしいショットですがその意図は？

太田：実は、ファンの方たちにすぐに見つけて欲しいと思ったからです。

大橋：「ラジオの製作」に毎月掲載されていた海外の写真は、電波新聞社写真部部長さんが海外を駆け回って撮影したのを使っていました。今回は太田さんと二人で膨大な資料の中から時間をかけて「BCLに万歳！」という感じの一枚を見つけました。来年5月で電波新聞社は創立70周年。「ラジオの製作」は発刊65周年なので、それに合わせて記念事業を考えています。ご期待ください。

尾原：実は、私は「令和版 BCL マニュアル」がハムフェア会場で発売されると聞いて、当日は開場と同時に真っ先に駆けつけて購入したのですが、すぐに売れ切れてしまい、残念ながら手に入れることができなかつた方たちがたくさんいらっしゃいました。

太田：それは失礼しました。初日には大橋太郎さんのサイン入りで売ろうかという案も出されていたのですが、ご本人が会場に現れた時にはすでに「売り切れ」で一冊も残っていませんでした。あまりにも早かったのが驚きました。

大橋：本を手にならなかった人たちには「せつかく来たのに」と怒られました。本当に申し訳なかったと思います。出版界不況の折なのに、「完売」現象は珍しいことだといわれました。今は本屋さんに出回っていますのでどうかそちらで求めたいと思います。よろしく願い致します。

尾原：早速、「BCL マニュアル」を読まれた方から方からの感想が届いているということですが、そのうちの何通かをご紹介いただけませんか。

太田：内容については「懐かしい」「よく書いている」「バランスがよく取れている」という肯定的なものから、「もの足りない」というコメントも見られましたが、全体的にはみなさまにとっても喜んでいただけたようです。

大橋：中には、「謎のトライアングル・アンテナ」の記事が読みたいと書いてきた人もいましたが、これは技術的に専門分野なので当社の「電子工作マガジン」の方を読んでもらいたいです。私が感動したのは徳島県の13歳の中学生からのハガキでした。「BCL マニュアルは僕のお宝です。素晴らしい本が出版されて嬉しいです。学校から帰るといつも読むのが楽しみです。ますます勉強に精出して、将来は無線通信の仕事をする人になりたいです。」 どんどん情報が流れ込んでくる中で

積極的、自主的に放送を聞く行為は新鮮なのでしょう。BCLはその機会を若い人たちや周辺の人たちに与えることができます。BCLにチャレンジする人達がまだまだ沢山いることがわかりとてもうれしかったです。

尾原：大橋さん、太田さん、お忙しい中をありがとうございました。電波新聞社の皆様にもBCLの啓蒙と育成のために今後とも背後から多大のご支援をいただけますようリスナーを代表してお願い申し上げます。



エレクトロニクスの不思議な働きが学べるコーナーが大人気。

### サタデー・トーク

### バイブル・トーク

きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送		淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送	
12月07日	令和版「BCL マニュアル」出版秘話 (ききて) 尾原 栄	12月08日	リスナーからの「お便り交換の時間」
12月14日	エクアドル料理ノート (5) オルナード (クリスマス料理)	12月15日	旧約聖書 ソロモンの知恵の書 箴言
12月21日	オー・ヘンリー作「賢者の贈り物」朗読 長岡絵里子	12月22日	旧約聖書 ソロモンの知恵の書 箴言
12月28日	サボテン日記：アリゾナでの年越し 小幡いよ子	12月29日	年末特別メッセージ 峯野龍弘主管牧師

放送後の番組は、ホームページ(<http://japanese.reachbeyond.jp>)のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただけます。(mp3形式)

放送時間：日本時間 午前7時半~8時 15410kHz (再放送) 午後8時~8時30分 11905kHz  
(米国アリゾナ州制作/オーストラリア送信)



\*受信報告書をメールで送る場合：hcjbjapan.office@gmail.com

